多くの反対を押し切り、再稼働したばかりの関西電力高浜原発4号機（福井県）がその3日後（2月29日）、原子炉が緊急停止しました。同機は20日にも放射能を含む冷却水漏れを起こしたばかり。関電の安全軽視、再稼働優先が引き起こした事故です。

連続事故

高浜原発３、４号機

高浜原発 再稼働やめよ

安全軽視は許せない

関電に抗議・申し入れ

関電に申し入れる日本共産党の参院予定候補＝7日、大阪市北区

高浜4号機の緊急停止は、トラブル公表5段階の基準で最も高いレベル4の重大事態。また冷却水漏れは重大事故につながりかねません。ところが関電は漏れの原因とされるバルブを締め直しただけで、予定通り26日に再稼働というスケジュールを強行しました。

もうけ第一で強行

いま電力不足は起きていません。火力発電所の燃料費を節約し、もうけを増やしたいために再稼働したものです。

参院予定候補そろって要請

日本共産党は7日、近畿2府4県の参院選予定候補らがそろって関電本店を訪れ①4号機の事故原因の徹底調査と公表②4号機の再稼働中止、すでに稼働している3号機の運転中止③稼働40年近い高浜1、2号機の廃炉④全原発からの撤退――を申し入れました。

日本共産党

折り目

5野党党首会談に臨む（右2人目から左へ）生活・小沢一郎、共産・志位和夫、民主・岡田克也、維新・松野頼久、社民・吉田忠智の各氏＝2月19日、国会内（日本共産党のホームページより

戦争法廃止へ 5野党が選挙協力

国民の願いが動かす

「戦争法は廃止」「野党は共闘」。多くの国民の願いが政治を前に動かしました。

日本共産党、民主党、維新の党、社民党、生活の党の野党5党首は、①安保法制＝戦争法廃止②安倍政権打倒③国政選挙で与党と補完勢力を少数に追い込む④国政選挙で最大限の協力を行う―の4項目で合意しました。

「安倍自公勢力vs野党＋市民」

立憲主義を回復し、政治を主権者の手に取り戻す―この大義に立って野党が結束すれば、参院選の1人区で自公やその補完勢力を落とし、与党勢力を少数派に追い込めます。安倍政権を倒し、政治を変える大きな一歩を踏みだせます。

日本共産党

共感広がる

瀬戸内寂聴さん（作家・僧侶）「日本の未来に悲観的になっていた93歳の私も、希望が持てるようになってきました」（「しんぶん赤旗」日曜版2月28日付より）

岸井成格さん（ジャーナリスト）「これは、おおげさでなく、戦後政治史の一つの転機になる」（TBS系「NEWS23」2月22日夜放映）

近畿民報
2016年3月 No.1（第226号）
発行／日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所
〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06（6975）9111 Fax.06（6975）9115
Eメール：jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。